

那賀川町は阿波公方(平島公方)と呼ばれる足利將軍家一族が、戦国時代から約270年間にわたりくらしていた地であり、室町幕府14代將軍の義栄もこの地で生まれ育ちました。

近年、阿波における戦国期の調査研究が活発に行われており、これまでその実像が明確になっていなかった阿波公方についても新たな論説が生まれています。

そのようなことから、阿南市合併20周年を記念し、阿波公方研究等に見識をもつ専門家を県内外からお招きし、講演・パネルディスカッションを行い、まちの歴史文化に光をあてるとともに、まちづくりに活かす方法をかんがえます。

場 所 阿南市情報文化センター(コスモホール)  
徳島県阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3

日 時 令和8年2月28日(土)  
開 始 13時30分(受付開始:13時00分)

## 基 調 講 演

### 『三好氏と足利義維(義冬)・義栄父子』

天理大学人文学部歴史文化学科教授 天野 忠幸 氏

識者  
大集結  
!

## パネルディスカッション

### 『徹底討論!一阿波公方の実像にせまる』

#### 【パネリスト】

天野 忠幸 氏(天理大学人文学部歴史文化学科教授)

須藤 茂樹 氏(四国大学文学部日本文学科教授)

根津 寿夫 氏(徳島市立徳島城博物館前館長) 《以上、五十音順》

岩佐 義弘(阿南市長)

コーディネーター:森脇 佳代子(阿南市文化振興課)



#### タイムスケジュール

13:00 受付開始

13:30 開会あいさつ(阿南市長)

#### 一部(基調講演)

13:35 講演(60分間)

14:35 (休憩15分間)

#### 二部(パネルディスカッション)

14:50 パネルディスカッション(90分間)

16:20 パネルディスカッション終了予定

パネリストの先生方に聞きたいことを募集します!

【募集期間】2026. 2. 20(金)まで

【応募方法】質問内容、質問者名(会場で読み上げるので、仮名でもOK)を明記の上、文化振興課 [kyoubun@anan.i-tokushima.jp](mailto:kyoubun@anan.i-tokushima.jp) まで、メールでご応募ください。 ※いただいたメールに対して個別にご返信・ご返答はいたしません。

「阿波公方を語る」関連企画展 ※11月15日(土)、16日(日)は「関西文化の日」二日間に関り、入館料無料です  
目で見える儒学・漢詩・中国古典 一生野コレクションI 鈴木鳴門・那波魯堂ほか

昨年、阿南市にご寄贈いただきました故 生野 勇先生のコレクションを展示いたします。本展示では第一弾として、阿波公方の文芸にかかわる儒学や中国古典を題材とした藩絵師・儒者の作品をご紹介します。

場 所 阿南市立阿波公方・民俗資料館 展示室 ※月曜・祝日は休館  
阿南市那賀川町古津 339-1 0884-42-2966

9:00~16:30 入館料:大人200円(中学生以下無料)

日 時 令和7年11月11日(火)~12月14日(日)

展示解説 令和7年12月6日(土) 10:00~11:00

